令和７年５月30日

関係者各位

社会福祉法人　天成会
理事長　島 田 耕 輔

お詫びと今後の対応について

この度、昨年当法人が整備したＦＡＲＭＢＡＳＥわたらせについて、毎日新聞デジタルニュースサイトに農地転用申請が虚偽であると掲載されました。関係者の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを心より深くお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりであり、問題の原因を明確にし、今後迅速に対応して参ります。

ＦＡＲＭＢＡＳＥわたらせ整備の経緯については地元企業の㈱ティ・エイチ・エスより藤岡町に福祉施設を整備してほしいと要請があり、栃木市に福祉施設整備の必要性について確認、その後栃木市障がい者福祉計画に沿った事業であると令和４年１２月に回答を得て、栃木市との事前協議に入りました。今回の事業は令和５年度障害福祉サービス事業所等整備費補助事業であり、令和５年７月に栃木県より内示を受け、施設整備について正式に栃木市の各担当課に申請を行っております。今回問題となっている農地転用は令和５年8月23日に申請した内容について虚偽であるとのことでありますが、当法人としては土地の名義が元地権者となっているが、㈱ティ・エイチ・エスと元地権者の土地売買契約が締結されることを確認し、農地転用申請を行いました。その中で譲渡人は㈱ティ・エイチ・エスに名義が変更される前なので元地権者からの同意を得て、申請をしております。この手続きについて栃木市農業委員会は正当な手続きであることを認めており、今後誤解が生じた問題について第三者を交え、対応して参ります。